

2-1.製品開発経緯④

アルミ支柱内グラウト注入工法の特長

【支柱内グラウト注入工法 特長：延命の効果】

支柱内部に外部から侵入した雨水を支柱外部へ排出する

支柱内部の所定の位置までグラウトモルタルを注入し、硬化させ、浸入した雨水を外部へ排出させる。

支柱内部の結露発生を抑制する

支柱内部を通風させることで、温度差による結露の発生を抑制する。

支柱及び内部等の鋼材の劣化を抑制する

鉄錆がグラウトモルタルのアルカリ性と反応して錆の進行を抑制する。

支柱内部に水が滞留しないことによって、支柱の劣化を抑制する。